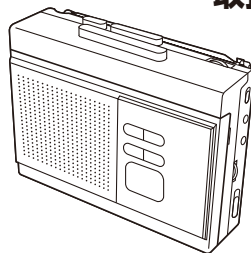


カセットテープ変換プレーヤー (ラジオ付き・microSD保存タイプ) 取扱説明書



この度は、カセットテープ変換プレーヤー(ラジオ付き・microSD保存タイプ)「400-MEDI037」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①カセットテープ変換プレーヤー 1台
- ②ACアダプタ 1個
- ③給電用USBケーブル 1本
- ④イヤホン 1個
- ⑤イヤピース※Mは装着済み S・M・L各2個
- ⑥取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(400-MEDI037)と
上記の番号(①～⑥)と名称(ACアダプタなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.096-223-5680 FAX.096-235-2381
CB/BB/MZDaNo

はじめに 1

安全にお使いいただくためのご注意	1
著作権について	1
ご使用になる前に	2
・電源について	2
・カセットテープについて	5
各部の名称	6

使ってみる 8

カセットテープを再生する	8
・カセット操作部の基本機能(再生時)	9
microSDカードの音楽ファイルを再生する	10
・microSD操作部の基本機能(再生時)	11
ラジオを聴く	12
・受信状態を良くする方法	13
カセットテープからmicroSDに録音する	14
microSDカードからカセットテープに録音する	16
内蔵マイクからカセットテープに録音する	17
内蔵マイクからmicroSDカードに録音する	18
ラジオをカセットテープに録音する	19
イヤホン/ヘッドホンの使い方	20

お手入れする 20

お手入れの仕方	20
・ヘッド部の清掃について	20
・キャビネットの清掃	21

故障かな?と思ったら... 22




仕様 24

保証について 25

保証規定	25
保証書	25

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■絵表示の意味

 警告	人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
 注意	人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
	注意していただきたいことを記載しています。

警告

- 分解、改造はしないでください。〈火災、感電、故障の恐れがあります〉
※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。〈火災、感電、故障の恐れがあります〉
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。〈火災、感電の恐れがあります〉
- 小さなお子様のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
〈小さい部品を飲み込む危険性があります〉
- ACアダプタが傷んだ際は、使用を中止してください。〈火災、感電の恐れがあります〉
- 本体や電源ケーブルの上に重いものを載せないでください。〈火災、感電、故障の恐れがあります〉

注意

- 次のようなところで使用しないでください。
(1) 直接日光の当たる場所 (2) 湿気や水分のある場所 (3) 傾斜のある不安定な場所
(4) 静電気の発生する場所 (5) 通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 電源プラグを抜く際は、電源ケーブルを引っ張らないでください。
〈火災、感電、故障の恐れがあります〉
- 音量を上げすぎないでください。周囲の迷惑になるだけでなく、長時間続けて聴くと聴力に悪い影響をおよぼす恐れがあります。

■お手入れについて

- (1) 清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2) 機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3) シンナー・ベンジン・ワックスなどは使わないでください。

著作権について

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープ、コンパクトディスクなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従ってそれから録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

ご使用になる前に

電源について

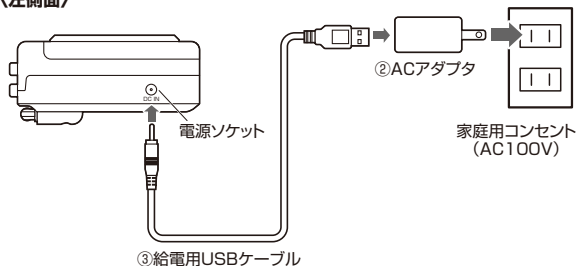
- ACアダプタを抜き差ししたり、乾電池を出し入れする時は、切替スイッチが「TAPE」側になっている状態で行ってください。
- 電源を入れる前に、音量を小さくしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用です。本製品をご使用の際には、必ず付属のACアダプタをご使用ください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

■ 家庭用電源で使用する場合

付属のACアダプタに給電用USBケーブルを差し込み、本製品の電源ソケットと家庭用コンセントを接続します。

- 乾電池が入っている場合でも、ACアダプタを接続すると自動的にAC電源に切替ります。
- 本機を使用しない時はACアダプタをコンセントから外してください。

〈左側面〉

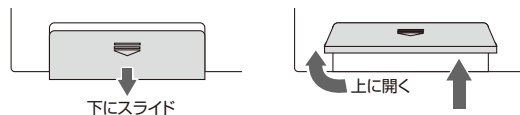


■ 乾電池で使用する場合

- アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
 - 電池カバーを外し、乾電池の ⊕ と ⊖ を間違えないように、単三乾電池を2本入れます。
- ※長時間使用する時や大切な録音をする時は、付属のACアダプタを使用してください。

(1) 本体背面の電源カバーを下にスライドしてから上に開けてください。

〈背面〉



(2) 乾電池の向きを下の図のように正しく入れてください。
※乾電池は付属していません。



注意

乾電池で使用する場合、使わないときは必ずファンクションスイッチを「テープ/切」にしてください。「ラジオ」や「SD」にしたままだと電池の消費が早くなってしまいます。

乾電池を安全にご使用いただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・ショートさせない



注意

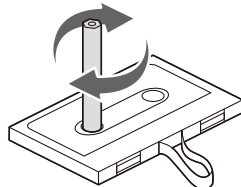
- ・ \oplus ・ \ominus の表示通りに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取出す
- ・しばらく使わない時は乾電池を取出しておく

- 万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入った時は、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがある時にはそれに従って廃棄してください。

カセットテープについて

⚠ カセットテープの取扱上の注意点

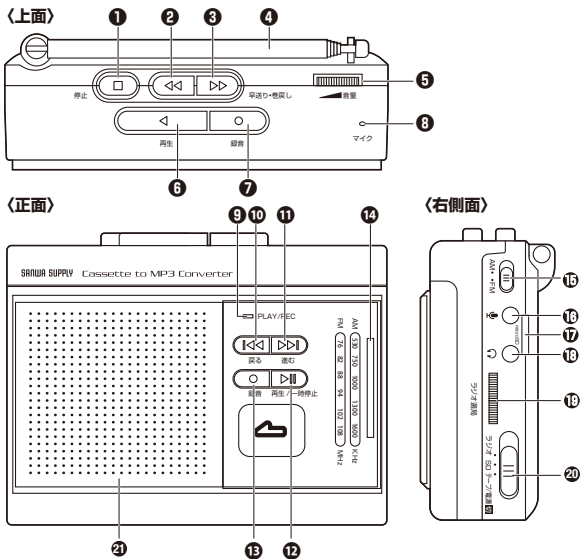
- テープのたるみは、テープの巻きつきや切断の原因になります。
- テープがたるんでいないかどうか確かめ、たるんでいる場合は図のように鉛筆などで必ず直してからご使用ください。
- カセットテープを入れたままにしたり、再生・録音状態のまま電源を切らないでください。テープが回転部分に密着したままになるので、からみや巻きつきの原因となります。カセットテープは必ず取出して保管してください。
- テープ動作中の巻戻し・早送り操作は、テープ巻きつきの原因となることがあります。必ず停止させてから巻戻し・早送りの操作を行ってください。
- テープの損傷を避けるため、大切なテープやオリジナルテープは必ずダビングし、ダビングしたテープを本機でご使用ください。
- エンドレステープは使用できません。



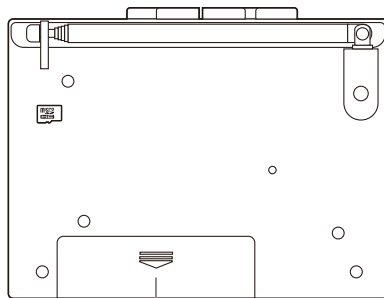
⚠ 録音時の注意点

- ツメを折ってあるテープは録音ボタンの操作ができません。無理に押ししたりすると故障する場合がありますのでご注意ください。
- ノーマルテープ (Type I) をご使用ください。ハイポジションテープ (Type II) やメタルテープ (Type IV) には録音できません。また、ノーマルテープについても C-60 (60分テープ) までのテープを使用してください。C-90 以上の長時間テープは通常のカセットテープに比べて非常に薄いため、伸びたり、回転部分に巻き込まれるなどのトラブルの原因になりますので、ご使用はおすすめできません。
- カセットテープの両端にあるリーダーテープ部分 (透明部) は録音ができません。録音前にこの部分を送ってください。

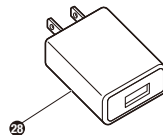
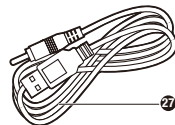
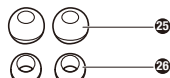
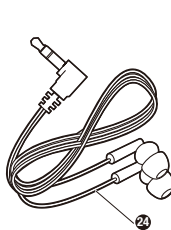
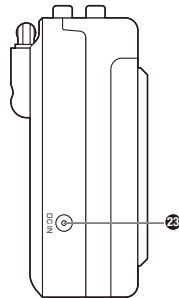
各部の名称



〈背面〉



〈左側面〉



カセット操作部

- ① 停止ボタン
- ② 早送りボタン
- ③ 巻戻しボタン
- ④ 再生ボタン
- ⑦ 録音ボタン

microSD操作部

- ⑨ microSDランプ
- ⑩ 戻るボタン
- ⑪ 進むボタン
- ⑫ 再生/一時停止ボタン
- ⑬ 録音ボタン

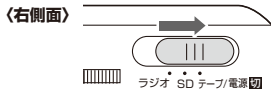
- ⑭ ラジオ選局指針
- ⑮ AM/FM切替スイッチ
- ⑯ マイク端子
- ⑰ microSDカードスロット
- ⑱ イヤホン端子
- ⑲ ラジオ選局ツマミ
- ⑳ ファンクション切替スイッチ

- ④ FMロッドアンテナ
- ⑥ 音量調整ツマミ
- ⑧ 録音マイク

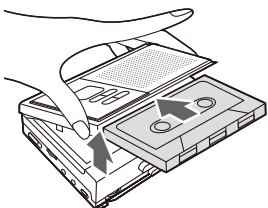
- ②1 カセットドア
- ②2 スピーカー
- ②2 電池カバー
- ②3 DCジャック
- ②4 イヤホン
- ②5 イヤーピース(L)
- ②6 イヤーピース(S)
- ②7 給電用USBケーブル
- ②8 ACアダプタ

カセットテープを再生する

- 1 ファンクション切替スイッチを「テープ/電源切」に合わせます。



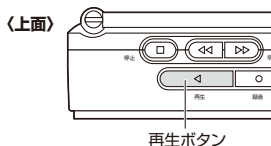
- 2 カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。



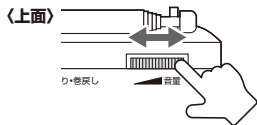
※テープの見える面を手前に向けて入れ、カセットドアを手で押して閉めてください。
(テープは左から右へと走行します)

! テープ装着後はカセットドアを確実に閉めてください。

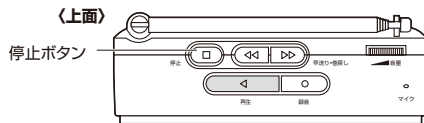
- 3 再生ボタンを押すと、テープ走行が始まります。



- 4 音量調節ツマミでお好みの音量に調節します。



- 5 停止ボタンを押すと、テープ走行が止まります。



カセット操作部の基本機能(再生時)

- 録音 …… テープに録音します。このボタンを押すと再生ボタンも押し込まれます。
- 再生 …… テープを再生します。
- 巻戻し …… 左側のリールを巻き戻します。
- 早送り …… 右側のリールを早送りします。
- 停止 …… 早送り・巻戻し・再生・録音中に押すとそれらの動作を停止します。

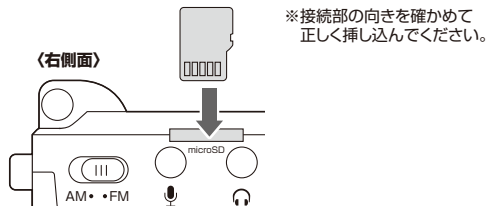
【セミオートストップ機能】

録音/再生時に、テープが終わりまで行くと自動的に止まり、押し込まれていた操作ボタンも自動的に上がります。早送り/巻戻しでは自動的に止まりません。故障の原因となることもありますので、必ず停止ボタンで止めてください。

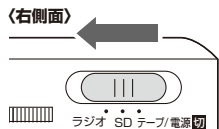
- テープ走行動作中に他動作へ移る際は、必ず停止ボタンでテープ動作を停止させてから行ってください。テープのからまり、故障や破損の原因になることがあります。
- 使い終わったら、カセットテープを取り出し、ケースに入れて保管してください。長期間本機内に入れたままにすると、からみや巻きつきによって、本機およびカセットの故障、破損の原因となる恐れがあります。

microSDカードの音楽ファイルを再生する

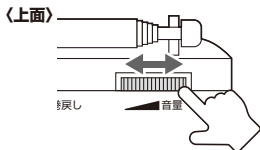
- 1 microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。



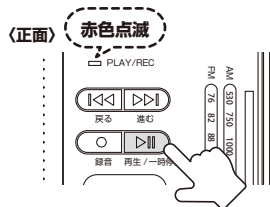
- 2 ファンクション切替スイッチを「SD」に合わせます。microSDカード内に音楽ファイルがある場合は、自動的に再生が始まります。LEDは赤色に点灯します。



- 3 音量調節ツマミでお好みの音量に調節します。



- 4 再生/一時停止ボタンを押すと、再生が止まります。LEDは赤色に点滅します。



microSD操作部の基本機能(再生時)

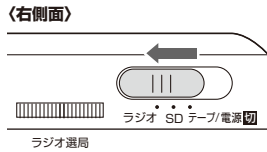
- 録音 録音については「microSDカードに録音する(P.16)」をご参照ください。
- 再生/一時停止 microSDカードに保存された音楽が順に再生されます。また、押すたびに再生と一時停止を繰り返します。
- 戻る 保存順に一つ古いファイルに移動して再生します。押すたびに、さらに古いファイルへ移動します。
- 進む 録音順に一つ新しいファイルに移動して再生します。押すたびに、次に新しいファイルに移動します。



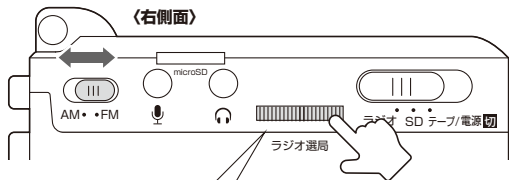
- microSDカード内の一番上の階層のファイルを再生します。
- 作成方法やファイルによって、再生順が変わる場合があります。
- MP3以外のファイルを含むmicroSDカードを使用した場合、認識されない、または正常に再生できないことがあります。パソコンなどで確認し、MP3形式の音楽/音声ファイルだけを記録したmicroSDカードをご使用ください。
- microSDカードの仕様/フォーマット形式やご使用状況により、正常に再生されない、またはご使用になれないことがあります。
- DRM(デジタル著作権管理)ファイルの再生はできません。

ラジオを聴く

- 1** ファンクション切替スイッチを「ラジオ」に合わせます。

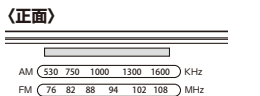


- 2** AM/FM切替スイッチでどちらかを選びます。

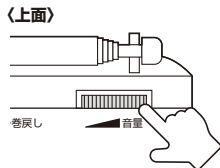


- 3** 選局ツマミを回して聴きたい放送局を受信します。

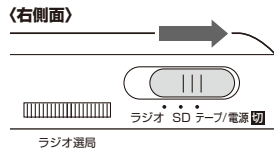
ラジオ選局指針を見ながら調整してください。



- 4** 音量調節ツマミでお好みの音量に調整します。



- 5** ラジオを切る時は、ファンクション切替スイッチを「テープ/電源切」に合わせます。



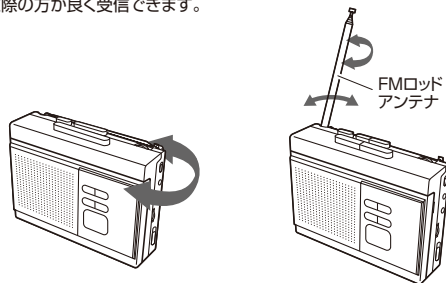
受信状態を良くする方法

●AM放送の受信

本機にアンテナが内蔵されています。本機を動かして最も受信状態の良い向きを見つけてください。室内の場合、窓際の方が良く受信できます。

●FM放送の受信

FMロッドアンテナを伸ばし、長さ、方向、角度を変えて、受信状態が最も良くなるように調節します。

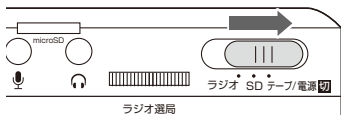


- テレビの近くでAMを受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このような時は、本機を離してご使用ください。
- 持ち運び時は、目を突いたり危険ですので、FMロッドアンテナは縮めた状態でお持ち運びください。
- 近隣への迷惑にならないよう、音量には十分注意しましょう。

カセットテープからmicroSDカードに録音する

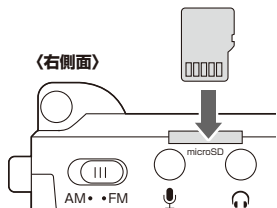
- 1 ファンクション切替えスイッチを「テープ/電源切」に合わせます。

〈右側面〉

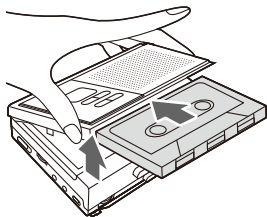


- 2 microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。

〈右側面〉

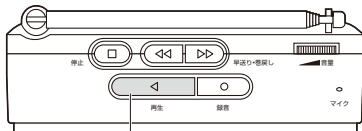


- 3 カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。



- 4 カセット操作部の再生ボタンを押してテープの走行を開始させます。

〈上面〉



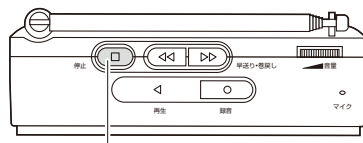
再生ボタン

- 5 microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しします。microSDランプが青色に点灯し、録音を開始します。



- 6 カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。また、microSD操作部の録音ボタンを約1～2秒間長押しすることで、録音を停止します。

〈上面〉



停止ボタン

＜記録方式＞MP3

＜記録容量・時間＞約940KB/分

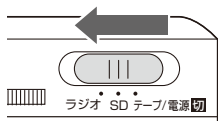
＜ファイル名・フォルダ名＞

- microSD内に「rec」というフォルダが自動作成され、そのフォルダ内に録音データが保存されます。
- ファイル名は「rec 0001.mp3」「rec 0002.mp3」のようにrec ****.mp3の形式で保存されます。

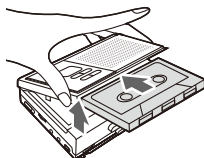
※「****」は0001から連番で保存されます。

microSDカードからカセットテープに録音する

- 1** ファンクション切替えスイッチを「SD」に合わせます。
 (右側面)

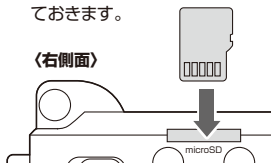


- 2** カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。



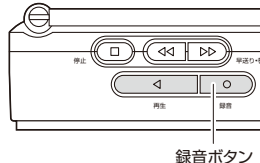
- 3** microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。自動的に再生が始まります。録音したいところの前で再生/一時停止ボタンを押し、停止しておきます。

(右側面)



- 4** カセット操作部の録音ボタンを押します。
 ※再生ボタンも同時に押し込まれます。

(上面)



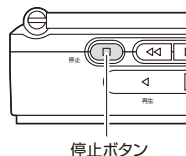
- 5** microSD操作部の再生/一時停止ボタンを押し、microSDカードの再生を再開します。

(正面)



- 6** カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。microSDカードの再生は続きます。

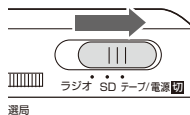
(上面)



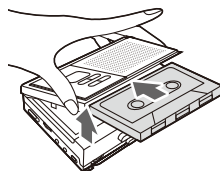
内蔵マイクからカセットテープに録音する

- 1** ファンクション切替えスイッチを「テープ/電源切」に合わせます。

(右側面)

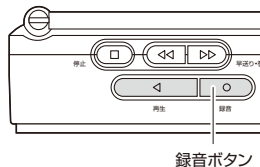


- 2** カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。



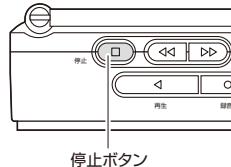
- 3** カセット操作部の録音ボタンを押します。
 ※再生ボタンも同時に押し込まれます。

(上面)



- 4** カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。

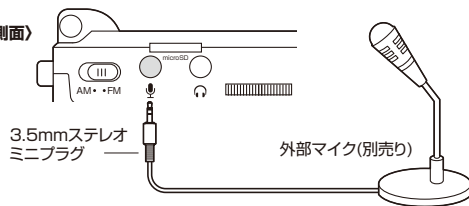
(上面)



■ 外部マイクを接続する場合

本製品側面のマイク端子に外部マイクを接続すると、外部マイクからの録音ができます。

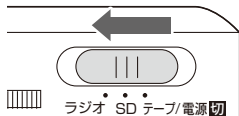
(右側面)



内蔵マイクからmicroSDカードに録音する

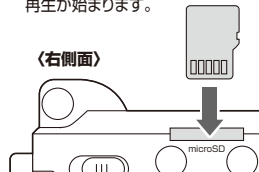
- 1** ファンクション切替えスイッチを「SD」に合わせます。

〈右側面〉



- 2** microSDカードをmicroSDカードスロットに挿し込みます。自動的に再生が始まります。

〈右側面〉



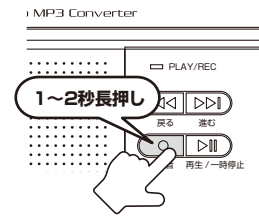
- 3** microSD操作部の録音ボタンを約1~2秒間長押しします。microSDランプが青色に点灯し、録音を開始します。

〈正面〉



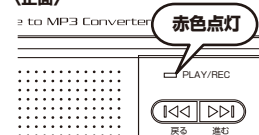
- 4** microSD操作部の録音ボタンを約1~2秒間長押しすると、録音を停止します。

〈正面〉



- 5** microSDランプが赤色に点灯し、先頭のデータから再生を再開します。

〈正面〉



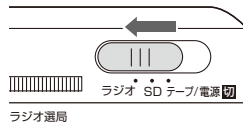
外部マイクを接続する場合

P.17をご参照ください。

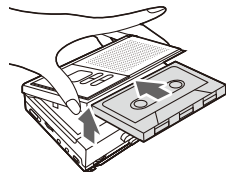
ラジオをカセットテープに録音する

- 1** ファンクション切替えスイッチを「ラジオ」に合わせます。

〈右側面〉

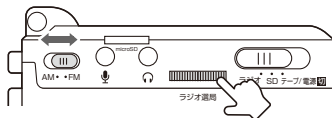


- 2** カセットドアを開け、カセットテープを正しく装着します。



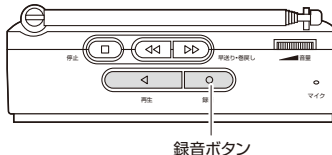
- 3** AM/FM切替えスイッチでどちらかを選びます。選局ツマミを回して聴きたい放送局を受信します。

〈右側面〉



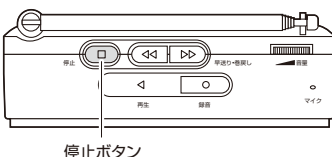
- 4** 録音したいところで、カセット操作部の録音ボタンを押します。
※再生ボタンも同時に押し込まれます。

〈上面〉



- 5** カセット操作部の停止ボタンを押してテープの走行を停止させると、自動で録音も停止します。

〈上面〉



イヤホン・ヘッドホンの使い方

- 付属のイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)をイヤホン端子につなごうます。イヤホンをつなぐと、スピーカーからの音は聴こえなくなります。
- ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 家庭用コンセントでご使用时、ヘッドホンでお聴きになると、ハム音(ラジオなどの音声に混じて聞こえる「ブーン」という音)耳障りになる時があります。その場合は乾電池でご使用ください。

(右側面)



お手入れの仕方

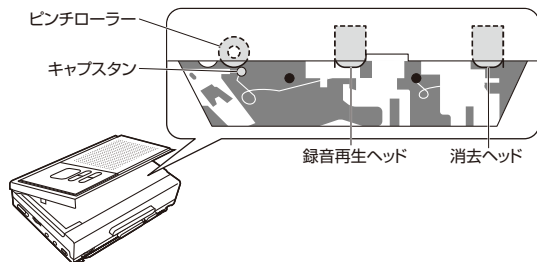
※お手入れの前は、あらかじめUSBケーブルや乾電池を外し、誤って電源が入らないようにしてから行ってください。

ヘッド部の清掃について

ヘッドやキャプスタン、ピンチローラーは長い間使っていると磁粉やゴミ、ホコリなどが付着して汚れてきます。汚れがひどくなると、音質が悪い、音が小さい、録音できない、前の音が消えないで残る、などの症状が出ます。定期的にヘッド部を清掃してください。

■ヘッド部の清掃方法

カセットドアを開け、市販のクリーニングキッドでヘッドやピンチローラー、キャプスタンなどの汚れを拭き取ります。なお、内部に付いたクリーナー液が十分に乾いてからテープをセットしてください。



ヘッドの消磁を行うには市販の消磁器をご使用ください。カセットタイプの消磁器をご使用になる時は、必ず再生ボタンのみを押し込んで消磁してください。詳しくはヘッド消磁器の説明書をご覧ください。

※本機の消去ヘッドはマグネットタイプになっていますので消磁しないでください。

キャビネットの清掃

- キャビネットや操作ボタンなどが汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、水を布を湿らすか、中性洗剤を少し布に付けて拭き、その後乾拭きをしてください。
- ACアダプタのプラグにホコリがたまると、発火する危険があります。プラグをコンセントから抜いて時々清掃してください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることもあります。

故障かな?と思ったら...

	症 状	チ ャ ッ ク 項 目	
共通部	動作しない	ACアダプタやUSBケーブルが外れて(ゆるんで)いませんか?	
		乾電池が正しく入っていますか?	
		乾電池が消耗していませんか?	
	音が出ない	音量が最小になっていませんか? ヘッドホン端子にヘッドホンが挿し込まれていませんか? 切替スイッチが適切な位置になっていますか?	
カセット部	カセットドアが閉まらない	カセットが逆向きになっていませんか? 操作ボタンを押していませんか?	
		テープ走行が不安定 テープが走行しない	テープがたるんでいませんか? 乾電池が消耗していませんか?
	テープが機械に巻きつく	ピンチローラーやキャプスタンが汚れていませんか? テープがたるんでいませんか?	
		カセットドアがきちんと閉まっていますか?	
	録音ボタンが押せない	録音しようとするカセットの誤消去防止用のツメが折れていませんか? カセットドアがきちんと閉まっていますか? カセットが入っていますか?	
		前の録音を完全に消去できない 録音した音がひずむ	ハイポジション(TypeⅡ)やメタルポジション(TypeⅣ)を使っていますか? 消去ヘッドが汚れていませんか?
		雑音がひどい、音が震える 音飛びがする、高音が出ない	ヘッドやピンチローラー、キャプスタンが汚れていませんか? テープがたるんでいませんか? 乾電池が消耗していませんか?
	録音できない	ヘッドが汚れていませんか? 録音防止用のツメが折れていませんか?	

microSD部	microSDカードを認識しない	microSDカードスロットに正しく接続されていますか? microSDカードに音楽(音声)ファイルが記録されていますか? microSDカード内のデータが壊されていませんか? 1度microSDカードを取出し、再度接続してお試しください。	
		正しく再生されない	MP3形式以外のデータが含まれていませんか? 該当ファイルをパソコンなどで削除してみてください。
		microSDカードランプが点灯せず録音できない	パソコンでmicroSDカードのフォーマット(初期化)をして再度お試しください。 ※フォーマットをするとメモリ内の全てのデータが削除されます。必要なデータはバックアップを取った上で行ってください。
	microSDカードを挿し込めない	間違った向きで挿し込もうとしていませんか?	

※点検後、なお異常がある場合は販売店までご連絡ください。

仕様

コネクタ	マイク入力:3.5mmステレオミニジャック、 音声出力:3.5mmステレオミニジャック		
スロット	microSDカードスロット		
対応メディアファイルシステム	FAT32		
対応メディア	8~32GBまでのmicroSDHCカード		
トラック方式	コンパクトカセットモノラル		
対応テープ	ノーマルテープ(Type I) ※C-60(60分テープ)までのテープ推奨:60分より長時間のテープは、通常のカセットテープに比べて非常に薄いため、伸びたり、回転部分に巻き込まれるなどのトラブルの原因になる恐れがありますので、推奨できません。 ※ハイポジションテープ(Type II)、メタルテープ(Type IV)には録音できません。		
周波数範囲	【カセットテープ】再生時:60~8,000Hz 録音・再生時:100~8,000Hz 【microSDカード】再生時:50~15,000Hz 録音・再生時:80~10,000Hz		
受信範囲	FM/76~108MHz、AM/530~1,600kHz		
アンテナ	FM/ロッドアンテナ、AM/内蔵アンテナ		
対応オーディオフォーマット	MP3	ビットレート	128kbps
サンプリング周波数	32.0kHz	記録方式	MP3
記録時間・容量	約940KB/分 ※カセットテープの音源をmicroSDカードへ録音する場合		
電源	単三乾電池×2、USB給電(DC5V/0.5A) ※乾電池は付属していません。		
使用時間	テープ再生:イヤホン/約16時間、スピーカー/約14.5時間 microSDカード再生:イヤホン/約44時間、スピーカー/約20時間 FMラジオ再生:イヤホン/約52時間、スピーカー/約45.5時間 AMラジオ再生:イヤホン/約54時間、スピーカー/約47時間 ※乾電池を使用し音量50%で再生時の目安		
スピーカー	50mm×1(8Ω 1W)		
消費電流	380mA		
サイズ・重量	W120×D37×H88mm・約230g		

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: **400-MEDI037**

シリアルナンバー:

お客様・お名前・ご住所・TEL
販売店名・住所・TEL

担当者名

保証期間 **6ヶ月**

お買い上げ年月日 年 月 日